

三重教務所通信

2019

3月号

発行人:三重教務所長 大町 慶華

教務所開所時間 平日 9:00~17:00

桑名別院本統寺・三重教区ホームページアドレス <http://mie-betsuin.com/>

○「花まつり子ども大会」参加者募集について

4月4日(木)、桑名別院にて「花まつり子ども大会」を開催いたします。つきましては、同封のチラシをご活用いただき、貴寺ご門徒のお子様や子ども会参加者へ参加奨励いただきますようお願いいたします。

また、当日スタッフを募集しております。ご参加いただける方は教務所(Tel.0594-21-8000)までご連絡ください。



○教区同朋会議について

既報のとおり、今年度の教区同朋会議を開催しますので、下記対象の方はご予約いただきますようお願いいたします。なお、詳細については、後日ご案内いたします。

期日 4月16日(火)

会場 桑名別院

内容 「1カ寺・1カ寺の活性化を願って」の課題を協議する。あわせて、親睦、交流の懇親会を行う。

対象 教区教化委員、正・副組長、正・副門徒会長、坊守会委員

○各組の教化事業について

◎中勢1組同朋大会

日時: 3月9日(土) 13時30分~16時

会場: 高田本山宗務院 第1会議室

※ 駐車場は、高田本山西側大駐車場

講師: 伊藤 英信 氏(四日市組 本誓寺)

講題: 浄土の真宗

参加費: 無料(どなたでも参加できます。)

その他: ご来場の方には、先生の講話録(手作り)を記念品として進呈します。(ご夫婦、ご家族で1部)

○各組事業『三重教務所通信』掲載について

各組で開催される「同朋大会」「公開講座」等、組の事業を『教務所通信』に掲載しますので、組長を通じ毎月25日までに教務所へご連絡ください。

○ 視聴覚教材(絵本等)の貸出について

三重教務所では、絵本・紙芝居の貸出を行っています。寺院子ども会、花まつり、おつとめ練習会等に是非ご活用ください。(高学年向け『あのときすきになったよ』、『せかいでいちばんつよい国』、『いつもちこくのおとこのこ』、中学年向け『からすたろう』、『じごくのそうべえ』、低学年・幼年向け『なぞなぞはじまるよ』、『うえきばちです』等を新しく購入しました。)



○ 宗教法人事務所備付書類の提出について

標記の件について、毎会計年度終了後4ヵ月以内に所轄庁へご提出ください。

≪届出書類の提出先≫ (郵送可)

〒 514-8570 三重県津市広明町13番地 (三重県庁8階)

三重県環境生活部文化振興課 宗教法人担当 電話 059-224-2176

○ 桑名別院・三重教区ホームページについて

寺院専用ページのパスワードは「mie 987」です。※「みえ くわな」と覚えてください。

○ テレホン法話のご案内

3月 1日～15日 …安田 豊氏 (桑名組 法泉寺 住職)

3月16日～31日 …折戸 恒夫氏 (中勢1組 託縁寺 門徒)

心をひらく 24時間 いつでも どこでも テレホン法話 ☎ (0594) 23-6191

【慶 弔】

中勢2組 正宝寺 坊守 安田 文子 (2019年1月7日 寂)

(2019年2月1日～2月28日届分 敬称略)

Dialogue (ダイアログ・対話) — 教区教化委員会報告—

○ 教区教化・組教化を考える企画要員会議

・2月15日に会議を開催した。

協議内容は、同朋会議(2018年5月24日開催)でのアンケート結果から見出された5項目、

「寺院を活性化させるために何が必要なのか。」

- ①住職と門徒の信頼構築。
- ②報恩講・永代経などの年中行事への参詣者の増加。
- ③住職の意欲/住職の教化への取り組む主体性、積極性。
- ④年忌法要等の仏事での法話。
- ⑤同朋会・お講・ご命日の集いなど「場」を開くこと。

について、改めて「現状」及び「原因」を確認し、その「対応」としてどのような施策が考えられるか。

前3回の会議で、委員よりそれぞれレポートを提出してもらい、それを基に協議を進めている。今後、より具体的な施策を立案していかなければならないが、「1カ寺1カ寺の活性化のための研修」を「僧侶特伝」として開催できないか協議を進める。

次回は、3月5日に開催予定。

○ ホームページ企画要員会議

・2月5日に会議を開催した。

内容は、トップページの検討を行い、需要の多い「お寺検索」を別項目にし、検索回数の少ないメニューを他のメニューに統合するなどし、ページを使いやすく変更した。「お寺検索」については、写真などをいただいている寺院が多いため、掲載内容を含め、情報の充実をはかる。今後、委員が寺院の写真を撮りに行く予定。

ホームページの内容については、「真宗の教え」中の新しいコンテンツとして、「親鸞聖人」や「南無阿弥陀仏」など、500～600字ほどの読み物を加える。なお、執筆は、三重教学学会員にお願いする。「子どもページ」については、本堂・鐘樓境内等の木鼻や破風で見かける霊獣（蟹・猿・龍・鳳凰・麒麟・霊亀等）を探すことを通して、仏教への興味・関心を高めることをねらい、「ふしぎ発見」ページを新設する。「行事予定」については、現在、一ヵ月分の掲載のみだが、長期的な予定を望む声がある為、行事予定の掲載月を増やす。

また、今後、講演会などの動画（YouTube等）を掲載出来るように、テストを重ねながら準備を進める。

セキュリティの問題については、ページの安全を示す「HTTPS」の承認を次年度において取得していく。

その後、ホームページ更新の方法について講習を行った。

○ 寺族・門徒研修小委員会

・2月13日に会議を開催した。

まず、3月29日開催予定の得度義務研修会について、当日のタイムスケジュール等を再確認するとともに各役割分担の仕事についても点検を行った。得度考査については三重教区の規定により、従来通り研修会開催後に実施することにしたため、講義時間は従来通りとした。子ども班講師の要請先である青少幼年教化小委員会から、「得度義務研修（子ども班用）のためのカリキュラム」を作成したという報告を受け、大変感謝している。申し込みは3月1日締め切り。

次に5月29日・30日に開催予定の育成員研修会について、昨年度からの「同朋会運動」という言葉に込められた願いを再確認するという事を大切にして、案内文の作成を行った。講師の梶原敬一先生からは、「浄土の真宗は証道いま盛なり」という講題をいただいている。

組門徒会研修会について今回の13期組門徒会カリキュラムの実施状況（講師協議会12月19日開催済み（当小委員会より4名出席））の報告を行った。当初の「なぜ門徒会があるのかということ」を明確にしなければならない」という意見を重視し、より内容の充実を図りたい。

また、仏事資料「お仏事のQ&A（葬儀編）」について、「葬儀告別式」「家族葬」などの言葉の定義が曖昧なため資料作りが難航している。今後は当小委員会以外の関係各方面にも意見を頂戴しながら内容を検討し、活用できる資料の作成を進めていきたいと考えている。今後の予定：3月29日得度義務研修会／5月10日小委員会／5月29日・30日育成員研修会・終了後小委員会開催予定。

○ 特伝推進本部

・2月6日に会議を開催した。①1月23日開催の第1ブロック（三重組1～3部）対象「座談会学習会」は、本講座実施中あるいは修了した各部の講師、座談会担当スタッフによる模擬座談会を実施した。傾聴、ルール順守に基づくスタッフの姿勢の重要性が確認され、日頃の寺院活動にも通底する「人間関係の構築」に資する内容となったことが報告された。②2月4日開催の「中勢1組特伝説明会」では寺院を取り巻く厳しい社会状況の中、特伝に対する住職方の意欲に期待する厳しい意見が報告された。また、2月27日開催予定の「講師・補導特伝研修会」の実施内容が検討され確定した。

○ 社会教化小委員会

本年度の公開講座は、昨年と同じ高田派本山専修寺宗務院を会場として、2月21日（木）に開催されました。参加者は23名。

講師として菱木政晴氏（元同朋大学特任教授）をお招きし、「戦争は極楽の分人のなすことでない—真宗門徒の非戦の根拠—」という演題の下にお話をいただきました。

演題は、和歌山県浄泉寺の住職で明治時代の社会運動家で、非戦・廃娼・部落解放を唱えた高木顕明師の言葉です。

明治43年に大逆事件で死刑判決、その後特赦で無期懲役になったが、3年後、自死する。監獄での、事件調書類が残されており、その中に顕明さんが記したという『余が社会主義』という論文を通して、菱木先生の「真宗と平和」の公開講座となりました。

菱木先生は、「南無阿弥陀仏を称えることと社会的実践は同じことを意味する。」また、「南無阿弥陀仏と声を出して言うことで極楽浄土への住民登録が完了し、極楽の人数に加えられる」について詳しく説明されました。

国策として戦争に進む中で、高木顕明さんは「戦争は極楽の分人のなすことでない」と言い切った。その背景にあったものは何か。還相回向の課題として私たちにその存在を教えてください。くださっているのではないかと思います。（社会教化小委員会委員 金津）



○ 青少幼年教化小委員会

- ・2月15日、第3回「花まつり子ども大会」実行委員会を開催した。当日タイムスケジュールの確認、儀式、パレード、アトラクション各部門の進捗状況の報告、参加者記念品についての協議を行った。今年度は視聴覚教化として『おしゃかさまとブットンくん』（大阪教区）の読み聞かせを行うことを決定した。

○ 教学研究室

・第2回目の「聖典基礎講座」を2月14日に、「親鸞聖人、そして親鸞聖人が遇われた七高僧に会う—真実の自己・世界に会う」のテーマの下、高柳正裕氏を講師に開催した。参加者は54名。

・1月31日及び2月18日「月例会」開催。内容は、まず、5月8日～9日開催の公開講義『論註』の役割分担を決めた。次に、聖典基礎講座について、現在まで2回行い、2回目の講義終了後、参加者からご意見や要望をいただいているので、2月20日の聖典基礎講座企画会にて協議する。

次回は、3月15日に開催予定。

○ 教区「差別と人間を考える」協議会 常任委員会

・2月12日に常任委員会を開催した。昨年開催した「是旃陀羅」問題に関する教区学習会で実施したアンケートの意見を集約する作業を行い、意見について協議した。アンケートからは、「是旃陀羅」問題について「無関心だった」という意見が多く見られたが、学習会をとおして、課題の共有について理解を示す感想が多く寄せられた。一方で、差別問題を課題とすることに否定的な意見から、信心の課題としての認識が行き届いていない現状も見てとれた。今後、課題の共有に向けて、学びの継続と方向性、そして課題を明確化していくことの重要性が話し合われた。またアンケートには、教学的展開を求める声が多くみられ、今後、教研が教学的課題として開催する学習会に積極的に参加していくことを確認した。

次に、今年度の外地研修（遠松忌法要参拝とフィールドワーク）について協議し、別紙のとおり開催要項を作成した。事前の学習資料として『高木顕明の事績に学ぶ学習資料集』（東本願寺出版）を予習テキストとする。

その他、2月2日に三重県総合文化センターで行われた「部落解放研究第24回三重県集会」に参加した委員から、県内29市町の中で7市町が同集会に賛助していないことを知って驚いたとの感想があり、所在地によって課題の共有に地域差が出ることは、教化の課題とも無関係でないこと等を話し合った。また、3月13日に水平社博物館、奈良朝鮮学園を会場に開催される三重同宗連後期研修会の参加状況の報告があった。

次回、常任委員会を5月22日に開催し、外地研修の参加状況の確認、次年度の事業計画、また「組研修員」の役割について協議を予定。

○ 教区坊守会

- ・1月29日、教区若坊守研修会が犬飼祐三子氏（名古屋教区正林寺坊守）を講師に迎え開催された。22名の参加で日頃の悩みや気になること等、皆で話すことができた。2月7日、第3回坊守講座を開催し45名の参加があった。法衣店より、縫い物を専門とする職員に法衣の繕い方やアイロンのかけ方など、細かなところまで教えていただいた。「今まで自己流で繕っていたが、目立たない繕い方を教えてもらって良かった。」「法衣にアイロンをかけられるとは思わなかった。」との感想が多かった。19日に役員会を開催し、各講座の反省、総会準備を行った。25日、高田本山宗務院で真宗門徒女性の集いを、講師に田代俊孝氏（行順寺住職、仁愛大学学長、同朋大学客員教授）を迎え48名の参加者のもと開催した。3月4日は桑名別院にて真宗門徒女性の集いを同氏を迎え開催予定。

○ 研修会のおしらせ

聖典基礎講座

- ◎日 時 3月26日（火）13：30～16：00
4月25日（木）13：30～16：00
5月14日（火）13：30～16：00

◎場 所 三重同朋会館

◎講 師 高柳 正裕 氏（真宗大谷派教学研究所 元所員）

◎テーマ 親鸞聖人、そして親鸞聖人が遇われた七高僧に遇う
— 真実の自己・世界に遇う —

◎対 象 一般

◎参加費 1回1,000円

真宗門徒女性の集い

◎日 時 3月4日（月）13：00～16：00

◎場 所 桑名別院本堂

◎講 師 田代 俊孝 氏（仁愛大学学長）

◎テーマ 「親鸞聖人の教えから見る私の生活」

◎講 題 「悲しみからの仏教入門」

◎対 象 坊守・寺族・門徒女性

◎参加費 500円

今月の法語

経教はこれを喩うるに鏡のごとし

善導大師



日	曜	行事内容	
1	金		
2	土		
3	日	桑名組特伝本講座② 13:30-	
4	月	真宗門徒女性の集い 13:00-	
5	火	連区推進員・駐在協議会 13:00-(岡崎教務所) / 教区教化・組教化を考える企画要員会議 13:30-	
6	水	子ども会開設サポート企画要員会議 13:30-	
7	木	第4回花まつり実行委員会 13:30-	
8	金	合唱団「ひかり」練習 13:00- / 児連月例会 13:30- / 野球部納会 19:00-	
9	土		
10	日		
11	月	講師・補導特伝研修会 13:30-	
12	火	教化推進総務会 13:30-	
13	水	三重同宗連後期研修会(於:奈良)	
14	木	出版委員会 13:30-	
15	金	教研月例会 13:30-	
16	土		
17	日	員弁組1・2部特伝本講座 13:30-(行順寺)	
18	月	坊守会役員会 10:00- / 福島プロジェクト会議 13:00- / 特伝補導学習会 18:00-	
19	火		
20	水	特伝本部会議 13:30-	
21	木		
22	金		
23	土		
24	日	桑名組特伝本講座③ 13:00-	
25	月	花まつりスタッフ全体会 13:30-	
26	火	聖典基礎講座③ 13:30-	
27	水		
28	木	教区教化・組教化を考える企画要員会議 13:30-	
29	金	得度義務研修会及び得度考査 10:00- / 連区児連第2回定例会(高山教区)	
30	土		
31	日		
4/1	月	} 本山春の法要	
2	火		
3	水		花まつり前日準備 10:00-
4	木		教区・別院花まつり子ども大会
5	金		教区教化・組教化を考える企画要員会議 13:30-

【同封書類】

- ① 別院行事案内(A3版:本堂等掲示用。A4版:組門徒会員配布用。) ②教区育成員研修会のご案内 ③花まつり子ども大会案内 ④ 仏青だより第21号 ⑤ 「高木顕明師の事績に学ぶ『遠松忌法要』参拝とワールドワーク」チラシ ⑥桑名別院だより ⑦桑名別院人生講座ポスター及びチラシ ⑧桑名別院春季彼岸会チラシ ⑨桑名別院声明講習会チラシ ⑩桑名別院婦人会だより ⑪大垣真宗学院生募集チラシ